



みどりの風

URL : <https://dai5-jh.musashino-city.ed.jp/>

武蔵野市立第五中学校
学校だより第3号
令和8年5月29日

「人間力」を高めよう「みんなが輝く武蔵野五中」つよく、かしこく、あたたかく

爽やかな風が吹き抜けた体育大会 校長 久山 洋介



5月23日(土)、第65回体育大会が開催されました。たくさんの保護者の皆様、ご来賓の皆様、地域の皆様にご来場いただき、ありがとうございました。5月に入ってから異例の暑さが続いていましたが、直前は一転して雨模様で肌寒い日が続き、当日も涼しいくらいの日となりました。運動するにはちょうど良い気候だったかもしれません。今年は陸上競技場での開催が5回目となりました。槻の木学級が2年目になり生徒の数が増え、チャレンジクラスE組の生徒も加わり、さらにはそれに伴う教員の数も増え、とてもにぎやかになった印象がありました。

S友(=体育大会実行委員)の中心となって頑張ってくれた3年生は、前の週に修学旅行を終えたばかりで、気持ちの切り替えも難しかったかもしれませんが、自分のクラスだけでなく、大会全体をしっかりとまとめ、盛り上げてくれました。2年生は身体も大きく、たくましくなり、昨年よりも競技に迫力がありました。大会新記録もいくつか打ち立てました。1年生は入学してわずか2か月ではありますが、会場にいらして下さった第五小、関前南小の校長先生が「少し見ないうちにすごく成長して中学生らしくなった」と驚き、喜んでくださっていました。

開会式入場行進からいらして下さっていた教育委員会の来賓の皆様も昨年同様槻の木学級の生徒が選手宣誓などで活躍している姿や、E組の生徒が体育大会に参加し、競技にも出場しているのを目の当たりにして大変喜んでおられました。各クラスが自分たちで選んだハチマキの漢字にも大変興味を示されている様子でした。

どの競技も素晴らしかったのですが、私は特にPTA種目の「綱引き」と生徒会種目「人繋ぎの騎馬戦(ランディングバトル)」が印象的でした。「綱引き」では、多くの保護者の皆様や卒業生、小学生、小さな子どもたち、E組、槻の木の生徒、教職員などとともに、シンプルに勝負を楽しみ、終了後にはハイタッチを交わしました。生徒会種目では教職員と生徒、S友の3年生と槻の木学級の生徒がチームを組んで騎馬を作り、ローハイド競技を行いました。これもまたゴール後にみんなで喜び、たたえ合う姿が印象的でした。どちらもとても五中らしい、爽やかな気持ちになることができた瞬間でした。また、男子の1,500メートル走で前の集団から大きく離されてしまった赤団の1人の生徒のもとに、赤いシャツを着た1人の教員が、競技場の反対の場所から猛ダッシュで駆け寄り、伴走を始めたところ、それに引き寄せられるように、赤いシャツの教員が何人も集まってその生徒を励ましながら、一緒にゴールしたというシーンがあり、私はグッと来てしまいました。会場にお越しいただいた、保護者や地域の皆様、そしてもちろん生徒や教職員とも、同じような気持ちでそのようなひとつひとつの瞬間を共有できていたとしたら、大変嬉しいです。

「この日がどのような1日になるか、それはみんなの気持ち次第です」と開会式で話しました。さて、今皆さんの胸の中にはどんな想いが残っているのでしょうか。ぜひみんなで力を合わせたこの経験を活かし、これからも一層楽しい中学校生活を送ってくれることを期待しています。

体育大会の応援ありがとうございました

5月23日(土)第65回体育大会が実施されました。来賓の方を含め約700名が参観くださいました。お忙しい中お越しくださいまして、ありがとうございました。校庭とは異なり、本格的な陸上競技場のトラックと広い芝生が広がる素晴らしい環境での開催となりました。子どもたちは、いつも以上に広いフィールドに目を輝かせ、これまでの練習の成果をいかに発揮してくれました。



体育大会の、
感想、ご意見を
お聞かせください。
6月12日(金)締切です。



教育実習生が3週間
すごしました



6月20日(土)PTA 主催 高校説明会

今年度最初となる「学校公開」を開催いたします。当日は、実際の高校説明会と同じ内容をギュッと凝縮した「ミニ説明会」も同時開催！今年度は、昨年度開校したばかりの注目校「立川緑高校」をはじめ、「都立小金井北高校」「私立大成高校」の3校をお招きします。特に立川緑高校は、新しい学校ということもあり、普段はなかなか直接お話を聞く機会がない貴重なチャンスです！早期の情報収集として1・2年生の保護者の皆様のご参加も大歓迎です。

この貴重な機会に、ぜひ足をお運びください。皆様のご来校を心よりお待ちしております。